



今回は看護師による足の爪切りの方法について勉強会を行いました。利用者様の中には爪に関して様々な問題を抱えている方が多くいらっしゃいます。肥厚・変形・白癬を始めとした感染症…。中でも巻き爪は皮膚に爪が食い込むことで指先に痛みが生じ、歩行に支障が生じることがあります。足の爪はスクエア・オフという形にカットすることが大原則。その結果巻き爪が予防され、指先まで力が入り歩行も安定します。もちろん、状況によっては皮膚科医の治療や爪の矯正を平行して行う必要がありますが、「ツメキリ」による効果も絶大です。

画像下は実際に白癬に感染した後、爪が肥厚し、ご自身での爪切りが困難になった事例です。『長年誰も切れなかったのにすごい！！』と喜びの声を頂きました。

